

NO.	26			講座形式	講義型	
講座名	自然エネルギーの利用					
分野	メインの分野	地球温暖化防止	リサイクル・廃棄物	生物多様性・自然保護	森林保全・緑化	大気環境保全
	地球温暖化防止	○	○	○	○	
	水環境保全	化学物質対策	環境全般	地域環境管理	消費・生活	その他
	○					
対象者	幼稚園・保育園	小学校(低学年)	小学校(高学年)	中学生	高校生	大学生
			○	○	○	○
	一般	企業・事業所	対象 その他			
	○					
参加可能人数	10名～40名		実施時間	60分～90分		
目的	低炭素社会を作るために、二酸化炭素をできるだけ発生させず、エネルギー資源も再利用可能なものを使うという社会を作る技術について学ぶ					
プログラム内容	1. 地球温暖化の現状と将来。その原因について話す ①小水力発電の学習と揚水発電の実験 ②風力発電の原理と有効活用した発電機の実験 ③太陽光発電の学習と有効活用した発電機の実験 ④燃料電池の原理と発電実験 ⑤木材とそれから作った炭の活用についての実験 ⑥森林保全と水質保全の相互関係の説明 ⑦バイオマスエネルギーの活用学習 ※①～⑦の講義内容から4～5項目選んで各項目を巡回する方式をとる 2. 講義のまとめと質疑応答					
申込者側で用意していたくもの				申込者の材料費等負担	工作を伴う場合、材料費(800円～1500円)(自薦に相談)が必要	
条件・注意点	実験装置は子供、大人ともに興味を持つよう工夫して作っているので回転するもの、また、精密機器もあり、安全には十分配慮しているが注意が必要。					
代表講師氏名	塩野 勝					
代表講師経歴	1931 年生まれ ■資格：環境カウンセラー、兵庫県地球温暖化防止活動推進員、1 級土木施工管理技士、家電製品アドバイザー(生活家電)エネルギーコミュニケーター ■専門分野：化学(特にゴム・プラスチック)、化学工学、機械工学、応用物理 ■活動内容：NPO 法人環境21の会理事長、兵庫ケナフの会理事、明石プロバスクラブ会員、エコウィングあかし会長、文部科学省「その道の達人(地球温暖化問題)」派遣事業講師、平成17年度地球温暖化防止活動環境大臣賞受賞					
その他スタッフ						
メッセージ	化石燃料の枯渇と地球温暖化の問題から、自然エネルギーへの転換が急務になっている。持続可能な社会形成のためにも、エネルギーや資源の節約、循環利用を図らねばならない。ライフスタイルの改善を伴うので、あらゆる年齢層の啓発と活用への理解を求める。自然エネルギーとともに新エネルギーが環境負荷低減に役立つので研究開発・導入を進めなければならない。					